

# 時事新報第一紙面 社告（廣告料改）

廣正說教

# 時事新報第一紙面 廣告料改正

## 布哇へ社員特派 移民拒絶事件の真相観察

事新報社は社員西師意氏を軍艦浪速に便乗せしめて布哇國に特派したり談判の模様は勿論、同國の事情は最も迅速なる方法を以て報道す可し

社說

希土兩國の關係は、いよいよ破裂して公然の開戦を見るに至れり其成行は果して如何なる可きや抑も事の起りを尋ねればクリート鷗の始末にして鷗民の中には年來土耳其の施政に不平の輩多きを以て希臘人は怡も之を煽動して羈絆を脱せしめんとしたるより土耳其实政に於ては之を鎮壓せんとして双方の軍隊鷗内に對峙して形勢容易ならざるにぞ歐洲列國も之を傍観するを得ず一方には軍艦兵隊を同鷗に派遣して兩軍の衝突を防ぎ一方には兩國政府に勧告して調停を謀る其善後的方法として同鷗は名義上矢張り土耳其实せしむる實際は自消を許して鷗民の安全を保護す可しとの議を提出したるに土耳其实や同意の模様ありたれども希臘は断然その勸告を拒絕したるより列國は其艦隊を以てクリートを封鎖するに至りしかばも希臘の意氣込高だ盛りして毫も屈するの色なく土耳其实の境界なるセツサリ一地方に向ひます／＼軍隊を派遣して其間尙ほ列國より種々の申込ありしにも拘はらず／＼挑戦の念度を執りて土耳其实人を激せしめ遂に公然の開戦を見ゆるに至りしものなり希臘が蕞爾たる一小國にてありながら列國の勧告に應ぜずして斯くまでに決心したるは何か竊に恃む所のものあるか又は國民の狂熱に驅られ止むを得ずして茲に至りしものか其内情は知る可らずと雖も局外者の眼を以て今日までの始末を見れば希臘は他に對し終始挑發の手段を執りたるものにして事の責任は自から免かれざるが如し而して今後の成行は如何と云ふに單に兩國間の戰争に一任せしむるときは國力と云ひ兵力と云ひ何れの點より見るも固より比較の限りに非ず最後の勝利の土耳其实に歸す可きは歴に於て明白なるが如きなれども勝敗は時の運とて極く偶然事の起りを兩國の自由に一任して自から結果を告げしむるは眞洲列國の事情に於て許さる所ない可し若し此戰争が永引しみてもあらんには列國は畢竟中立情態を保つとするも實にバルカン半島の諸國の如き半秦より半齊其に懼がちて國々は此機會に乘じて自かち進うせんとし事を要す／＼羈絆を大にする結果は詰り歐洲全體の利害に容易ならざる關係を

を免かれずして列國の中立傍観は實際に許す可  
半竟クリート事件に付々干涉を試みたるが如き最  
希土間の交渉を兩國の自由に一任せざるの決心  
可きなれば今度いよ／＼開戦して其關係いよ  
入なるに至りてはます／＼以て干涉の必要を見る  
ならん但し其干涉の手段は開戦前に比すれば自か  
せざるを得ずして或は列國の間にも自から利害  
として多少の面倒はあらんれども目下歐洲の大  
推測すれば今度の事件の爲めに全體の大破裂を  
如き危険は先づ以て之なきに似たり左れば開戦  
は兎も角も今後戰事の模様次第にて詰り列國の干  
涉所と爲り列國會議等の方法にて結末を告ぐるふ  
などするも一方には兩國の戰争次第に歩を進む  
時に一方には列國の合同容易に繋らずして互に  
は容易に斷言するを得ず或は大變亂を招くの掛  
かる所とする其間には種々の風説を傳へて時としては危  
機の外觀を呈し歐洲の市場は之が爲めに搖動し  
たるものは其成行に注意して寸時も怠る可らざ  
賣社會の恐慌を催はすみどもあらんには我貿

○莊田平五郎氏の演説（承前）

諸君、英米兩國鐵道の有様は子の説明を要する中でもなく萬事熟知せらるゝならんと雖も茲に其比較を示さん爲め二三の例を擧ぐれば、英國の如きは、鐵道の速力實に非常の進歩にして、グラスゴー倫敦間の直行列車は一時間五十哩なり。其他にも此割合にて走るとみろ少からず又其貨物に至りては殊に注意。マンチエスターより倫敦へ送る品物は皆夕刻に積出したるものと翌朝明に送附して市中の商估が其戸を開く前に配達し終の願序を備へしむるのみならず、倫敦の市民が毎日消費する牛乳は皆市外數十哩以上の田舎にて産するものなれど、各鐵道會社は夜中に運送して、毎朝未明に搾り立ての牛乳を市中一般に配達せしめ居れり。其他野菜、肉類、魚類に至るまで之を運送する時期を誤る事曾てあらず又、歐洲大陸に至りても殆んど之と同様にして殊に白耳義の如きは、佛、獨、蘭三國の間に介在する小國なれば、國民蓄つて運輸の事業に意を注ぎ、全大陸の荷物旅客ををば曾此國に引寄せるとするが故に、遠力に於ても英に譲らざるのみならず、其他一切の設備殆んど完全なりと云ふ可し。

夫れ運輸交通の快速完備に必要とする點は、海上にも陸上にも遠力の大いなる事第一なれども、之に次で必要な點は、海陸の聯結併に、乗客貨物の昇降、其他一切の設備にあり即ち、英米とも港灣に起點を有して、常に船舶の出入と相俟つて、鐵道は大抵皆其港内に接橋或は船渠と有して、一方に船を繋げば、他方に列車を停めて、旅客貨物とも更らに繁勞を要せず、又時間を費さずして、乗換へを爲し得可し。勿論外國行の船には、税關改めの必要あれども、亦更もに難難するべからず、是豈交通完備せりと云ふを得んや、又海陸の接續のみならず、陸上に於ける各鐵道は、船にて發着を定め、鐵道は鐵道にて孤立し、税關

夫れ運輸交通は獨占事業なりと雖も未だ慣れざるの國民が最初に之を起すに當りては國家の保護の甚だ厚きを要するも离止ひを得ざるの事にして今日既往に逆りて咎むるは不當と云ふ可し然しながら鐵道の如きは國家一文の助成金を與へざるも尚ほ其敷地の無税なるか土地收用法を施行せらるゝ等實に甚しき絶異わり是れ實に保護と云ふ可し故に是等の會社に對しては助成金の有無に論なく社會一般に批評論議して彼等の營業設備を充分完全ならしむるは至當とひふ可く唯漫に株金の配當のみを以て其業務の舉ると舉らざるとを論ず可からず唯是等諸會社は社會に對し如何に便利を増しつしあるか又改良を施し居るかに注意するみを必要なれ然るに今日の社會は實に此點に對し注意する事甚だ示せば米國にて大河又は湖水を渡る時の如き孰れも牛板上に軌道の附きた渡船を備へて列車を此上に乗せ對岸にいらっしゃるものあり又乗客に對する對遇法貨物の扱ひ方に至りては各國ともに利便を競みて各社且に競争の結果或は夜行の設備を整へ又は配達の利便を謀る等汲々として努力ざるなし例へば長路の旅客には途中食事の爲め停車場内に食堂の設けありて停車中食事を便せしめ、手荷物の預所ありて旅客の煩勞を避けしめ又は之を配達する人夫ありて旅客の宿所へ居くる等其他各驛ともに旅客に對する總ての便利と親切とを盡すに努めざるどふろなし然るに翻つて我鐵道湘連の現情を見れば如何歎す可きもの甚だ多きに非ずや運輸交通は國家の大機關にして其發達を要する爲め國家が之を保護するは勿論至當にして輿論又之を許すが故にて敢て喋々を要せざれども世人勸もすれば保護の必要のみを説き又勸もすれば保護の弊のみを語りて正當に保護の實を擧げしむるの道を譲ずるもの少きは歎ず可きなり

道の接續も其利便如何は乗客貨物に對する必要の條件にして歐米にては各社とも競ひて互に此準備を怠らず米國の如きは殊に線路の數多さが爲め終日の旅行に數會社の線路を経過する事多しと雖も旅客は殆んど知らざるもの多し況して貨物の如きは大陸の一端より他の一端まで皆積換へ輸換へもなく馳行するなり又近來歐洲に行はるゝ列國直行列車の如きは歐洲大陸の隅より隅まで飛換へなしに直行するの仕組にして時を失ては二國も三國も素通りを爲す事あれども税關の改めより隅まで飛換へなしに直行するの仕組にして時を失さへ爲さる事あり其中にも殊に東洋人に知られて有名なるはビーオーエキスプレッスと稱して倫敦より伊太利のプリンツェン迄の急行列車なり此急行は元來英國より東洋への郵便旅客速達の爲に設けたるものにしてビーオーエ会社の汽船が貨物を積みて倫敦を出帆しシップラルタルの港を越えて以太利のプリンツェンユに到着するまでには日數七日を要す可し故に此汽船がプリンツェンユに到着の日に倫敦よりは特別列車を仕立てし旅客及び郵便を乗せダアーヴィアの港を勿論特別汽船にて之を渡し佛國を素通りにしてアルプス山を越え以太利プリンツェンユまで一直線に走行せしむるものなり即ち此特別列車はビーオーエ会社特別買切の列車にて他の貨物乗客を積まず故に同會社の船は東洋に於ても其時間の正確なるは自ら誇ると云ふなれど其組織の斯く整へるに至りては自慢するも又無理に非ず云々可と出トに向ま次第俄直にヨーロッパ

はしむるは  
て積人の供  
家の必要の機  
的とするとい  
注意せんふと